

科目番号：AE13E92

科目名：多文化の中の日本演習

担当教員：鈴木伸隆

成績評価方法：①口頭発表（事前準備・質疑応答への対応含）（45%）、②授業内容に関する質問（25%）、③学期末レポート（30%）

成績評価基準：

	A+ (90点以上)	A (80～89点)	B (70～79点)	C (60～69点)	D (60点未満)
①口頭発表（45%）	分担章の脈絡もしくは歴史的な状況を踏まえた上でテキストを正確に理解でき、なおかつ筆者の意図を正確に読み取ることができる。	テキストを正しく理解でき、なおかつ筆者の意図を読み取ることができる。	部分的に理解が不十分な点が散見されるが、おおむね筆者の意図を理解できている。	全体を理解しているとは言えないが、部分的には文意を読みとることは出来ている。	言葉の意味自体を正確に把握できておらず、部分的な理解にも程遠い。
②授業内容に関する質問（25%）	授業での内容を正確に理解した上で、課題について自分なりの解釈を論理的な飛躍なく提示できている	授業の内容を理解しており、課題についても筆者の意図も理解できている。	教員からの補足意見を踏まえて、授業の内容が理解できている段階である。	授業の内容を理解できているとはいいが、最低限のレベルには達している。	授業の内容も理解できていない。
③-1 レポートの着眼点・問題意識（15%）	授業の内容を踏まえた上で、既存の研究に位置付け、自分なりの問題意識が明確に述べられている。	授業の内容にそくした問題設定がなされており、なぜその問題を選択したかが適切に述べられている。	授業の内容を踏まえて問題設定を行っているが、問題意識が不明瞭である。	授業とは関係のない問題設定を行っており、問題意識も不明瞭である。	レポート課題の趣旨を十分に理解できておらず、授業の内容に即した問題設定が出来ていない。
③-2 レポートの論旨の組み立て・分析力（15%）	論旨の組み立てがオリジナルで、分析にも工夫がある。	論旨の組み立てが適切で、分析にも一定の工夫がある。	論旨の組み立ては適切だが、分析が不十分である。	論旨も不明瞭で、分析も不十分であり、議論に飛躍が見られる。	論旨も分析も不明瞭である。